

事業報告

令和7年度 第3回 大分県公立図書館等職員研修会

日 時 令和7年9月16日（火）13:30～15:20
会 場 大分県立図書館 1階 第2・3研修室
参加形態 ①集合型 ②オンデマンド参加（後日動画限定配信）
参 加 者 公立図書館等職員 106名（①22名 ②84名）

<研修趣旨>

公立図書館等の職員に対し、最新の図書館情勢に対応したテーマについて、理論とスキルを学ぶことにより、県内全体での図書館職員のスキルアップを図る。

【講義】（Zoomでのオンライン講義）

講義 「図書館利用者とSNS」

講師 同志社大学 教授 佐藤 翔 氏

講義内容

主なメディアの平均利用時間
大分県の図書館は？
とりあえず来てもらうことは重要
ソーシャルメディアのリスク
ソーシャルメディアポリシー

<当日の様子（写真）>



<参加者感想>

- ◇「とりあえず来てもらう」ことの大切さを改めて考えることができた。
- ◇自館のSNS運用方針が大まかに見て間違っていないとわかり安心した。
- ◇SNSの運用について、フォロー範囲や何を投稿するかなど、悩むところが多い部分だったので、お話を聞けてよかった。
- ◇オンラインだが、聞きやすく、質疑応答もとても参考になった。
- ◇7、8年前と今とでSNSの扱われ方が違っていて、情報社会の移り変わりの早さを感じた。
- ◇SNS独自のものをする必要はない、目立とうとしなくてよい、というのが印象的だった。
- ◇現時点で図書館のSNS運用は行っていないが、する際の注意点が知れてよかった。
- ◇目まぐるしく変わっていく性質のものだと思うので、今後も定期的に取り上げてもらいたい。